



# The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 5-4-11, Chuo Kofu 400-0032 Japan  
Tel 055-235-8543

- 国際会長 主題：言葉より行動を (Talk less, Do more) Isaac Palathinkal (インド)
- アジア会長 主題：未来を始めよう、今すぐに 岡野 泰和 (大阪土佐堀)
- 東日本区理事 主題：誇りと喜びを持って 田中 博之 (東京)
- あずさ部長 主題：スピードをもって前に進もう 望月 勉 (富士五湖)
- 甲府クラブ会長 主題：今を見据えて 楽しくやろう 荒川 洋一

甲府ワイズメンズクラブ

2015年 3月 会報

●今月の強調目標 BF・メネット

■ 今月のことば ■

「少ししか播かない者は、少ししか刈り取らず、豊かに播く者は、豊かに刈り取ることになる。」

コリント人への第2の手紙9章6～7 田中 司郎 会員選

## 今月の例会案内 (野外例会)

## //// //// 巻頭メッセージ //// ////

日時：2015年3月15日 (日)  
 会場：山梨中銀金融資料館及びビストロ<sup>どんべり</sup>葡萄pe'溜  
 集合：11時20分 (山梨中銀金融資料館)  
 会費：500円 担当：クラブサービス委員会

「いよいよの春」

会長 荒川 洋一

### プログラム

- \$ 山梨中銀金融資料館見学 11:30～12:30  
移動
- ☎ 例会 (ビストロ<sup>どんべり</sup>葡萄pe'溜) 13:00～15:00
- ・会長挨拶 荒川 洋一 会長
- ・諸報告
- ・食前感謝
- ・会食
- ・ハッピーバースデー & アニバーサリー
- ・閉会挨拶 荒川 洋一 会長



### 2月のデータ

会員数	38名	例会出席	26名
メーキャップ	2名	ゲスト	2名
出席率	74 %	ドライバーズファンド	9,880円
使用済み切手	5,172g	プルタブ	19,180g
お年玉年賀切手	100シート	ペットキャップ	111.92kg

日に日に暖かさが増し、春の訪れを感じさせるこの頃ですが、皆さん元気にお過ごしのことと思います。

いよいよ3月に入り次年度に向けての動きが活発になってきました。渡辺隆会員による東日本区次期理事部門、標克明会員によるあずさ部次期部長部門、秋山仁博会員によるクラブ運営部門とそれぞれに人選や運営の方法などを考えながら進めています。

甲府ワイズメンズクラブ創立65周年記念例会の開催も5月9日(土)あずさ部評議会の後に行うことも決定し、そのための準備もはじまりました。

第18回山梨YMCAチャリティーランの開催も6月13日(土)に決まりその準備も始まりました。

6月6～7日には厚木で東日本区大会が行われます。そこでは理事の引き継ぎ式があり、渡辺次期理事の所信表明があります。また次年度東日本区大会開催の長野クラブがPRをおこないます。甲府クラブとしてはスポンサークラブとして、大勢の会員で参加し長野クラブとともに盛り上げましょう。

話は変わりますが私は2月15日(日)、甲府駅北口よっちゃばれ広場での「ラ・ロの会」によるバラの植え込みの天地返しに初めて参加してきました。

甲府クラブ創立60周年記念事業により植栽したバラですが、毎年、見事に咲いてきれいな花や香りで道行く人々を楽しませています。これも日頃バラの管理をしてくれている多くのボランティアの方々のおかげと感謝しています。

3月は野外例会ですので皆で楽しみましょう。

## 2月例会報告

2月のTOF(タイム・オブ・ファスト)例会は、2月10日(火)に山梨YMCA2階ホールで行われました。例年通りに使用済み切手、お年玉年賀切手、アルミ製プルタブとPETボトルのプラキャップを例会の受付で集めました。数量等は、わかり次第ブリテンで発表します。

司会者は二子石会員でした。開会点鐘後、ワイズソングは伴奏なくより良いテンポで合唱されました。荒川会長は挨拶とゲスト紹介をしました。会長挨拶では重要項目、東日本区大会参加の要請、松本クラブの土佐文旦の購入お願い、甲府クラブ65周年祝会と第18回山梨YMCAチャリティーランの日程、そしてもりおかクラブの井上優子メネットからペットボトルキャップを多量にいただいたことが発表されました。加えて、研修委員会の立ち上げの発表で、田中(司)委員長が入会予定者への情報教育やコンサベーション(EMCのC)を目標として委員会が立ち上げられたとの説明がありました。その後、次期役員選考委員長(ピーターM)から来年度会長の秋山仁博会員が発表され、あずさ部次期役員の発表が標次期部長からありました。

丹後会員は食前の言葉「平和があるようにこと挨拶しなさい」を紹介して、解説しました。ワイズディナーが始まりました。TOF例会なので皆の食事はタクワンとおにぎり二つと豚汁を美味しくいただきました。

ゲスト卓話「寒さを乗り切るからだづくり」は小俣さおりさんからいただきました。小俣さんは臨床動作師です。



二子石会員が代表で壇上で動作法の実践的なデモンストレーションを受けました。首を限界まで回し、この位置を数秒間を保って、首をゆっくり前に戻したとき肩の高さが下がったで肩の緊張がとれたと示されました。そして、皆が同じように動作法で体作りをしおうとしましたが、体の動き方とその目標効果はちょっとわかりにくく、会員の皆さんはうまくできたでしょうか。

諸報告ではクラブサービス委員長根津会員から3月の野外例会について説明をいただき、ピーターMはラロ会の活動報告と協力アピールがありました。ハッピーバースデー・アニバーサリーの発表後、甲府ワイズの歌の後、会長の点鐘で閉会しました。(ピーター・M)

## ★ ニコニコメッセージから ★

★次期東日本区理事サポート、甲府クラブ65周年記念例会、お互いに頑張ってやり抜きましょう。(石川和弘)

★はじめて「今月のことば」の説明をさせていただきました。とても緊張しました。(丹後佳代)

★1年に一度のTOF例会、中東アジアの難民の人々の生活を映像から知り、手助けを憶えます。(済本文雄)

★田中司郎委員長を中心に研修委員会の立ち上げにご協力をお願いします。(渡辺隆)

★2月の大雪を思い出します。久しぶりに体を動かし柔軟な体に、心も柔軟になりますように。(田草川すみ江)

★首が回るようになりました。小俣様、林様、秋山村からありがとう。(大澤英二)

★TOF例会、あたたかな心のコもった豚汁おいしくいただきました。丹後さんの今月のことば、「平和でありますように」誠に大事なことで互いに心にとめ守るようにしたいものです。65周年、全員で盛大になるよう協力しましょう。次期理事発足を祝って東日本区大会出席できるよう心がけます。6月13日CRもよろしくお願いします。寒さの中皆様の健康祈ります。(鈴木健司)

## 2月役員会報告

日時:2月24日(火)PM6:30~8:30

場所:山梨YMCA

出席者:荒川、丹後、マウントフォード、大澤、北条、渡辺(隆)、仙洞田、廣瀬、標

### ●報告事項

▽2月例会について・・・2月10日開催 出席者26名

▽その他:第2回あずさ部評議会(2月14日開催)、会長より内容報告 ・ラロの会(2月8日・2月15日)に土入れ替え等作業協力した ・2月例会に収集したペットボトル等は回収業者引渡し。回収結果は次号ブリテン掲載予定。・「NPO法人甲府駅北口まちづくり委員会」より、4月12日の5周年式典への出席案内あり。

### ●協議事項

▽4月例会について・・・担当:地域奉仕委員会、廣瀬委員長から、65周年記念例会の準備例会とし、その内容提案があり承認。

▽5月例会について・・・65周年記念例会とする。

▽東日本区大会について・・・渡辺理事、標あずさ部長就任セレモニーと長野の区大会アピールが予定されているので、各委員長から、多数会員の参加を促す。3月例会で回覧を回す。

▽チャリティーラン事務局員について・・・甲府クラブから2名選出要請あり。役員会として、秋山会員、済本会員にお願いする。

▽アジア大会について・・・東日本区大会同様に、多数参加を促す。3月例会で回覧を回す。(書記:北条)

## あずさ部バレンタイン評議会報告

次期あずさ部部长 標 克明

2月14日(土)東京YMCA山手センターにおいて第2回あずさ部評議会が東京武蔵野多摩クラブのホストで開催されました。

開会式は午後1時半よりホストクラブ山口会員の司会で始まり、望月部長の開会点鐘、伊佐会員の聖書朗読、開会祈祷、宮内会長には、ちょうど「バレンタインデー」に行われることからこの名称に決めた話をまじえながらの歓迎の挨拶をいただきました。

続いて評議会に入り、司会があずさ部書記の原会員にかわり、出席確認と評議会の成立宣言が、望月部長からあり部長挨拶も行われました。議案審議は第1号議案「部役員の承認の件」、第2号議案「次期部長推薦の件」、第3号議案「中間決算の件」、第4号議案「部選出代議員の件」、第5号議案「部監事推薦の件」、第6号議案「CS助成金配分の件」、第7号議案「新クラブ設立助成金の件」のすべてが承認されました。

次に事業主査活動報告と各クラブの会長報告が行われ、出席者が真剣に聞いていました。閉会式では、神谷監事の講評があり、閉会点鐘で終了しました。

約60名の出席者全員で記念写真撮影。そして、懇親会を同じ会場で行いました。司会も渡辺会員にかわり評議会よりかなりリラックスした雰囲気の中、私が乾杯の挨拶をさせていただき、各クラブのアピールタイムもあり、歓談をしながら楽しい時間を過ごしました。

閉会時間の後も飲み足りない?人たちは場所を変えてさらに楽しい時間を過ごしたようです。

甲府クラブ参加者:荒川、マウントフォード、秋山、小倉、仙洞田、渡辺(隆)、標

### 次期あずさ部役員

- ・部長:標 克明/書記:荒川洋一/会計:小倉恵一
- 次期部長:浅羽俊一郎(東京山手)/直前部長:望月勉(富士五湖)
- ・地域奉仕事業主査:後藤明久(富士五湖)
- ・会員増強事業主査:並木信一(東京八王子)
- ・国際・交流事業主査:小原 史奈子(東京たんぼぼ)
- ・ユース事業主査:渡邊 大輔(東京武蔵野多摩)
- ・メネット連絡員:薬袋けさみ(甲府21)

### クラブ掲示板

#### 甲府クラブHPリニューアル

3月1日より、甲府クラブのHP(ホームページ)が新しくなりました。新しいURLは、<http://ysmen.main.jp/>です。HPのウェブマスター(管理人)も、仙洞田会員から丹後会員にバトンタッチしました。新しいページの感想、意見等を丹後会員にお寄せ下さい。

## 北口・ナウ!

☆ 甲府駅北口情報 ☆

### ☆ ラ・ロの会だより

#### ♣ やまなし環境財団「若宮賞」を受章

県内各地で、優れた環境保全活動を継続して行っている個人や民間団体を顕彰する平成26年度「若宮賞」を、公益財団法人やまなし環境財団から、1月31日受章しました。

立春を過ぎ日差しも日一日と増し、暖かな春を間近にし、ラロの会のメンバーは、やまなし環境財団より若宮賞を授与されたことを励みに、今年も活発な活動に取り組みます。春のこの時期は美しい花を咲かせるのに最も大切な作業を行わなければなりません。

♣ 2月8日(日)9:30より、後藤みどりさんを講師にバラの枝切りの説明を受け、約1時間30分の作業を行いました。寒さと雪の中の作業となりました。ワイズの参加者:ピーター、渡辺(徳)、済本

♣ 2月15日(日)9:30~12:30 植え込みの中の土返しと施肥及びフラワーポットの根切りと土の入れ替え作業。藤村記念館の周囲と甲府城歴史公園など、植え込み場所の拡大や、フラワーポットの増加で3時間の大変な作業となりました。

会員30名が参加、ワイズからは荒川、ピーター、廣瀬、渡辺(徳)、済本が参加しました。(済本文雄)



### 各種収集ベスト5

#### ■ 使用済切手(クラブ計:5,172g)

①鈴木:2,820g ②鶴田:670g ③仙洞田:472g ④北条:330g ⑤大澤:275g

#### ■ お年玉年賀切手シート(クラブ計:100シート)

①荒川:36 ②平原:18 ③布能(壽):16 ④遠藤:14 ⑤大澤:6

#### ■ アルミプルタブ(クラブ計:19,180g)

①仙洞田:8,520g ②遠藤:5,000 ③標:3,000g ④渡辺(徳):1,300g ⑤北条:580g

#### ■ ペットキャップ(クラブ計:111,920g)

①仙洞田:38,500g ②渡辺(徳):38,000g ③田草川:16,200g ④遠藤、大澤:3,000g

※もりおかクラブの井上優子メネットから小倉香苗メネットを通じて、ペットキャップ9kgを寄贈頂きました。ありがとうございました。





## 甲府クラブの歴史と伝統 を想う「今昔物語」(その5) 平原 貞美

### ▼新クラブフォローへの思いやり

東日本では最も古い横浜(1930年)、東京(1931年)クラブに続き、戦後仙台に次いで、1950年甲府クラブは東京クラブをスポンサーとして4番目にチャーターした。西日本では大阪(1928年)をはじめ、既に13クラブ、全国20クラブの中で何故注目を浴びることになったのかは、山梨YMCAの会館を創ることを目的とした募金活動を通し、併せワイズの設立を成し遂げたことが高い評価を受けたからである。

問題は設立後間もないとは思えない地域に対する数々の奉仕活動が展開されたことは「今昔物語」の始めに述べた通りであるが、それにはスポンサーの東京クラブと横浜クラブの、EMCの手本になるような長期にわたる精力的なフォローがあったからである。まず、東京クラブからの申し出で、葡萄園の棚下でワインを楽しみながらの合同例会が開かれるや、次回は東京椿山荘と交互に行われ、遂には甲府湯村温泉での一泊例会なる盛り上がりを見せるや、このことを知った横浜クラブが名乗りを上げ、甲府クラブから移籍した高杉治興ワイズ、元気はつらつ高取寿男理事(11代)のリーダーシップもあり、早速葡萄園での合同例会は勿論、中華街での食事、山下公園、元町と多彩な催しは好評で、いっそのこと3クラブ合同例会(トウヨコデー=東京・横浜・甲府の頭文字から)にまで発展した。

各クラブの10人を超える会員との交わりは、単なる親睦を深めるだけでなく、ワイズとしての様々な教を学ぶ絶好の機会となり、クラブ活動への意欲、資質を高める基礎を育む結果となったのである。ちなみに、その時の東京クラブ会員(敬称略)は殖栗(リーダーズダイジェスト・6代理事)、小林(日活)、五十嵐(白洋舎)、後藤(オリジン電気)、小林(ライオン歯磨き)、抱井(後の東京江東・15代理事)等、錚々たるメンバーだった。だいぶ後ではあったが、千葉クラブ(東部時代の仲間)との交流もあり、葡萄園での例会は勿論、浦安海岸での簀立(すだて)漁は、新鮮な魚の味わいに舌鼓を打つ印象深いものであった。

このようなDBCそのものと言えるクラブ間交流は、パソコンやスマホ全盛時代では味わう事のできない、人との触れ合いを大切にすワイズの温かい絆であり、感謝せずにはいられない。

### 3月 ハッピーバースデー

メン 該当者なし

メネット

鶴田美恵子 (18日) 平原弥寿子 (27日)



山梨YMCAは1946年、敗戦後の焼け野原に産声を上げました。まさに「荒野に水わきいで」の言葉通り、YMCA運動が甲府の街に

必要とされ、根付いて行ったのだと思います。YMCA四十年史「荒野に水わきいで」にその頃のことについて詳しく記されています。特に48年に著名なキリスト教思想家、賀川豊彦氏が行った講演会を機に始まったというハイスクールYMCAのことは全国でも類を見ない山梨特有の現象で、その時関わった高校生達が様々な形で山梨YMCAの基礎を築いてくれたように読み取れます。そしてハイY卒業後も、ある人は役員として、ある人は賛助会員として、そしてある人はワイズメンと名を変えて、今も尚YMCAをお支え続けてくださっているのです。

そして、来年は2016年。70周年を迎えることとなります。その記念事業として現在好調の学童保育「プライムタイム」と介護保険事業「ぶどうの木」の新たな拠点をオープンできないか、など具体的な検討が始まっています。さらに75周年の頃には、県の道路拡幅計画を受けて会館のリニューアルと75年史の発行を実現できることを願い、今からじっくり時間をかけて計画をスタートさせます。この歴史の節目に関われることに感謝の気持ちを抱くと共に改めて身が引き締まります。先人たちの思いを受け止めて、しっかり後世を走る人にたすきを受け渡すために必要な準備を行ってまいりたいと願っています。(露木淳司)

### 東奔西走……

- ✓2月1日(日)、渡辺隆さん、仙洞田さん、第19回東日本区大会実行委員会に出席(長野市・ホテル信濃路)
- ✓2月6日(金)、渡辺隆さん、仙洞田さん、東日本区LT委員会に出席(四谷・日本YMCA同盟)
- ✓2月13日(金)、小倉さん、渡辺隆さん、東日本区文獻・組織検討委員会に出席(四谷・日本YMCA同盟)

### \*これからの行事予定\*

- 3月13日(金) チャリティーラン実行委員会 18:00
- 3月24日(火) 3月役員会 18:30～ 山梨YMCA
- 4月11日(土)・12日(日) 東日本区役員会(現・次期合同)
- 4月14日(火) 4月例会 18:45～ ホテル談露館
- 4月28日(火) 4月役員会 18:30～ 山梨YMCA
- 5月9日(土) あずさ部評議会  
甲府クラブ65周年記念例会

### 3月アニバーサリー

- 根津宏次・恵美(13日) 石川博・順子(22日)
- 仙洞田安宏・克子(27日)